



南小だより

令和3年12月14日
越前市武生南小学校
校長 清水 誠

2021年も残すところ2週間余りとなりました。終息を期待した新型コロナウイルス感染症は、春からベータ株、夏からはデルタ株が流行し、引き続き厄災をもたらしました。この1か月は県内で新規感染者が出ていませんが、オミクロン株の登場で油断できないままの年越しとなりそうです。

一方で、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、フェンシング、野球、体操、競泳、卓球、柔道、レスリング、スケートボード、ソフトボール、ボクシング、空手、バドミントン、自転車、ボッチャ、多くの競技で日本の選手が世界の頂点に立ちました。さらに、野球の大谷選手、テニスの大坂選手、ゴルフの松山選手、…。日本のアスリートの世界的な活躍が記憶に残る年になりました。また、科学技術の分野では、米企業のロケットで民間人が宇宙飛行へ、という報道に新時代の到来を感じましたし、現在、国際宇宙ステーションに滞在されている前澤さんの「いま宇宙にいるよ」のツイートを見て、小学生の頃の自分の夢が実現したかのような感動を覚えました。先週は、二酸化炭素濃度の上昇が地球温暖化に影響するという予測モデルの研究によりノーベル物理学賞に輝いた真鍋博士の授賞式もありました。ニュースを見て、先月の学習発表会で6年生がSDGsについて発表したことが思い出されました。

オリンピックでの10代選手の活躍や将棋の藤井さんが史上最年少で4冠を達成するなど、これからの世界を担う若い世代への期待が大きいくくらんだ一年でもあったと思います。

寒くなりましたが、南っ子は、いろいろな学習をがんばっています。



校外学習に出発【センター】



アミーゴ教室で異文化交流学習



餅つき体験学習【5年生】



1年生と2年生は、
鉄棒の技を永田先生に教えていただきました。



社会科の授業です。
タブレットで調べて、タブレットでまとめます

【お知らせ】 現在、市内小中学校の情報ネットワークのメンテナンスを行っており、先週の月曜日から南小のホームページの更新を行っていません。事前に連絡ができず申し訳ありませんでした。メンテナンスが終わり次第、再開します。

